



Neb:o

FoldPit

フォールドピット

取扱説明書

保証書付き

身長
76～150cm

月齢
15ヶ月～



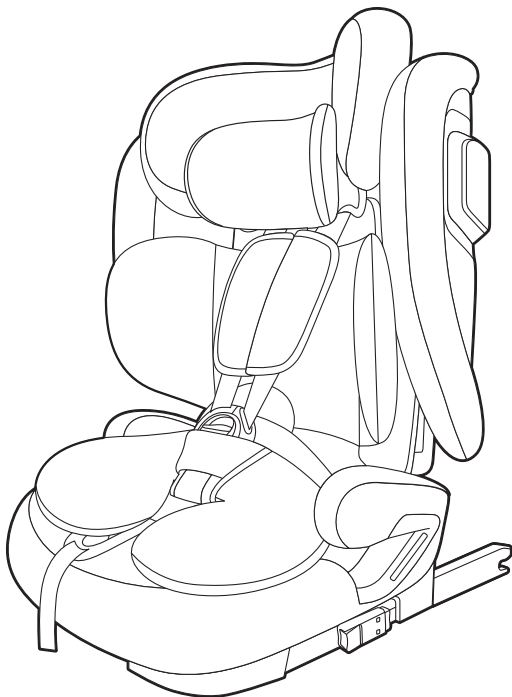
i-Size 準拠



ISO FIX

R129/04 適合

76～150cm



目次

■ 目次	2
■ ご使用いただく前に	3
▪ 表示について	4
■ 安全にご使用いただくために	4
■ 取付けできる座席	6
■ シートベルトの条件	7
■ 取付けできない座席	8
■ 本体の開き方	9
■ 本体の折りたたみ・収納方法	10
■ 梱包内容	11
■ 各部の名称	12
■ お子さまの身長に合わせた使用方法	13
■ カップホルダー	14
▪ 取り付け方法	14
▪ 取外し方法	14
■ リクライニング	15
▪ リクライニング法	15
■ 車両への取付け	16
▪ ISOFIX を取付ける前の準備	16
▪ ISOFIX の取付け方法	16
▪ テザーベルトの取付け方法	19
▪ チェックリスト	20
■ 車両からの取外し方法	21
▪ テザーベルトの取外し方法	21
▪ ISOFIX の取外し方法	21
■ 肩ベルトの調整	23
▪ 肩ベルト・腰ベルトのゆるめかた	23
▪ 肩ベルト・腰ベルトのしめかた	23
■ ヘッドレスト(肩ベルト)の調節と位置の目安	24
▪ ヘッドレストの高さ調節	24
▪ 肩ベルト位置の目安	24
■ バックルの付け外し方法	25
■ ヘッドレストクッション・インナークッションの調節	26
▪ 各部の名称	26
▪ ヘッドレストクッション	26
▪ インナークッション	26
■ お子さまの乗せかた(チャイルドシートモード【ISOFIX+ テザーベルト】)	27
▪ お子さまを乗せる前の準備	27
■ お子さまの乗せかた	28
▪ チェックリスト	30

■ジュニアシートモードへの切替え(肩ベルト・バックルの収納方法)	31
■肩ベルト・バックルの戻しかた	32
■ジュニアシートモードでの使用条件・取付け方法	33
■車両への取付け方法	33
■ジュニアシートモード (ISOFIX+車両シートベルトまたは車両シートベルトのみ)	34
▪ お子さまを乗せる前の準備	35
■お子さまの乗せかた	36
▪ チェックリスト	38
■シートカバーの取外し方法	39
▪ ヘッドレスト	39
▪ 背もたれ	40
▪ ブースターシート	41
■シートカバーの取付け方法	41
■お手入れ方法	42
▪ 本体	42
▪ 各シートカバーの洗濯方法	42
▪ インナークッション	43
■製品情報	44
▪ 本体サイズ	44
▪ 材質	44
■保管方法	45
■廃棄方法	45
■保証書	47

ご使用いただく前に

この度は「チャイルドシート FoldPit <フォールドピット>」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

お子さまの安全のため、ご使用前に必ず本書をよく読み、十分に理解の上正しく使用してください。

お読みになったあとも、取扱説明書収納ポケットで大切に保管してください。

・本製品はチャイルドシート基準である UN ECE R129/04 に適合しており、身長 76cm (尚且つ月齢 15 ヶ月以上) ~ 150cm までのお子さまを対象としたチャイルドシート [i-Size 汎用型 ISOFIX/i-Size ブースターシート] です。

上記身長範囲外のお子さまにはご使用いただけません。

・ISOFIX 取付けバーとトップテザーアンカーを装備した座席には ISOFIX とトップテザーで取付けてください。

ただし、ISOFIX 取付けバーとトップテザーアンカーを装備した全てのお車に取付けられるものではありません。

車両メーカーが示す位置、車両の取扱説明書を参照してください。

車種適合表につきましては下記 URL から確認してください。




<http://www.nebio.jp/childseat/>

※車種適合表一覧は適宜更新しております。

チャイルドシートは、交通事故の場合に、お子さまの損害を軽減することを目的としており、必ずしも事故からお子さまを無傷で守るものではありません。また、ジュニアシートを使用するときは必ず保護者の方が同乗してください。

表示について

本書では、安全に正しくご使用いただくため、重要な事項を『危険』、『警告』、『注意』の表示にて説明しています。重要事項が守られなかった場合に予想される、危害・損害の切迫度や大きさにより区分しております。大変重要な内容となりますので、必ずお守りください。

表示	表示の内容
 危険	誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定されます。
 警告	誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。
 注意	誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害が起こる可能性が想定されます。

安全にご使用いただくために

危険

次の事項が守られない場合、お子さまの安全が保持できず、危険にさらされるおそれがあります。

- エアバッグが装備された座席では、本製品を使用しないでください。衝突時、エアバッグの作動により衝撃を受け、大変危険です。
- 使用条件に適合しないお子さまや、取付けのできない座席などでは使用しないでください。
- 車両の座席の種類などにより、取扱説明書通りにチャイルドシートを固定できない場合は使用しないでください。
- お子さまがチャイルドシートの上に立ち上がったり、中腰にならないよう注意してください。
- 車両シートベルトが肩ベルトガイド、腰ベルトガイドを通り、車両バックルに差し込まれていることを確認してください。
- 車に取付ける際は、車両の取扱説明書および本書・本体表示に従い正しく取付けてください。
- 車に取付ける際は必ず車両シートベルトで取付けてください。
- ISOFIX 取付けバーとトップテザーアンカーを装備した座席には ISOFIX とトップテザーで取付けてください。
- 必ず肩ベルトガイド、腰ベルトガイドを使用してください。衝突時、車両シートベルトが肩から外れて危険です。

緊急時

緊急時は、保護者の方が車両シートベルトを外してすみやかにお子さまを解放し車外に脱出させてください。

警告

次の事項が守られない場合、お子さまの安全が保持できず、危険にさらされるおそれがあります。

- シフトレバーやパーキングブレーキなど、操作に支障をきたす場合は、助手席には取付けないでください。

- ・ 2 ドアや 3 ドアの車両で後部座席に人が乗車する場合は、助手席へ取付けしないでください。
- ・ お子さまが座っていない時でも、本製品は必ず ISOFIX とトップテザー、または車両シートベルトで固定してください。ブレーキをかけた時など、車内に転がり、運転の妨げになることがあります。



注意

次の事項が守られない場合、お子さまの安全が保持できず、危険にさらされるおそれがあります。

- ・ 直射日光があたると、本体やバックルタンクが熱くなり、お子さまがやけどをするおそれがあります。日差しが強い日は、日陰に駐車するか、チャイルドシートにカバーなどをかけてください。また、お子さまを座らせる前に各部を触り、熱くないことを確認してから使用してください。
- ・ 走行中はチャイルドシートの操作及び調節をしないでください。また、同乗している他のお子さまがチャイルドシートに触らないよう注意してください。
- ・ チャイルドシートを通常の椅子として使用すると、転倒して怪我の原因になります。本書に記載されていない使い方をしないでください。
- ・ チャイルドシートを車のシート可動部や、ドアなどにはさまないよう、十分注意してください。
- ・ チャイルドシートの改造や不当な修理は絶対にしないでください。
- ・ お子さまだけで乗り降りはさせず、必ず保護者の方が乗せ降ろしをしてください。
- ・ シートカバーなどの縫製部分を外したまま使用しないでください。
また、本製品以外のものと取替えたりしないでください(衝突時の安全性能に影響を及ぼすおそれがあります)。
- ・ 車両の座席に、クッションや座布団を敷いてチャイルドシートを取付けしないでください。
チャイルドシートがしっかり固定されません。
- ・ 座席の表皮素材(皮など)及び、形状によっては、取付けた車両の座席に傷がつくおそれがあります。
- ・ チャイルドシートを雨風にさらさないでください。
- ・ 固定されていない物を、車内に置かないでください。急ブレーキや衝突の際に、お子さまに当たるおそれがあります。
- ・ 使用歴のわからない中古のチャイルドシートは絶対に使用しないでください。



警告

次の事項が守られない場合、お子さまの安全が保持できず、危険にさらされるおそれがあります。

- ・ 肩ベルト・腰ベルトがゆるんだ状態で使用しないでください。ベルトが首に巻き付いて、窒息するおそれがあります。肩ベルト・腰ベルトは正しい長さに調節してください。
- ・ チャイルドシートからの落下を防ぐため、車両シートベルトの腰ベルトはお子さまの骨盤位置が確実に固定されるよう十分低い位置で装着してください。
- ・ 車両シートベルトに傷などがある場合は、その座席に取付けしないでください。
- ・ 衝突事故や本製品を落下させるなど、一度でも強い衝撃を受けた場合は、外見上の破損がなくても、絶対に使用しないでください。
- ・ チャイルドシートにお子さまが座った状態で運ばないでください。
- ・ 短時間でもお子さまを車内に 1 人で放置しないでください。日差しの強い日などには、車内の温度が高くなり、お子さまが脱水症状になるおそれがあります。また、予期せぬ事故の原因となります。必ず保護者の方が同乗してください。

取付けできる座席

より安全に使用していただくために、後部座席での使用をおすすめします。

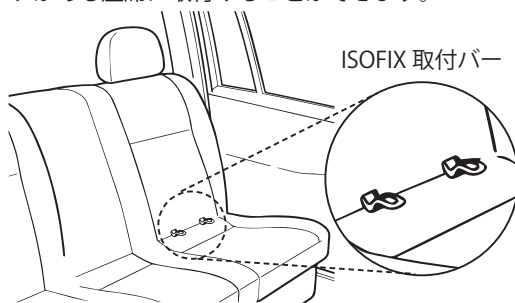
本製品は i-Size 適合、ISOFIX 対応の表記や、下記マークがある座席に取付けることができます。



<i-Size 適合マーク>



<ISOFIX 対応マーク>



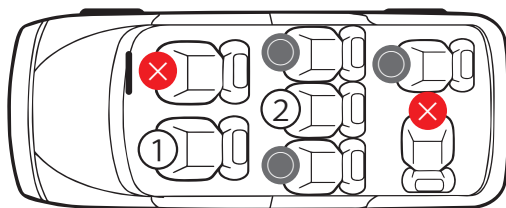
ISOFIX 取付けバー

ただし、ISOFIX 取付けバーとトップテザーアンカーを装備した全てのお車に取付けられるものではありません。

本製品は [i-Size 汎用型 ISOFIX / i-Size ブースターシート] です。

本製品は車両の取扱説明書に表示されている i-Size 適合車両着席位置で使用するものとして UN 規則 NO.129 に従って許可されています。

- ・本製品の取付け方：前向き（進行方向）
本製品は以下の座席に取付け可能です。



● 正しい設置位置

✕ 誤った設置位置

① エアバッグが装備されていなければ設置可能

② ISOFIX 取付けバー、トップテザーアンカーがある場合のみ設置可能。

取付け方法	座席条件	使用
進行方向 (前向き)	前座席：エアバッグを装備していない車	取付け条件が満たされれば、取付けは可能ですが、本製品は運転席より後ろの座席に取付けることをお奨めします。 やむを得ず、前座席に取付ける場合は座席シートを一番後ろに下げた状態で取付けてください。
	前座席：エアバッグを装備している車	
	後部座席の両側の座席	取付け条件が満たされれば取付け可能です。
	後部座席の真ん中の座席	取付け条件が満たされれば取付け可能です。
	進行方向に対して横向きの座席	取付け不可
	進行方向に対して後ろ向きの座席	取付け不可

シートベルトの条件

⚠ 注意

シートベルトの種類により取付けできない場合があります。
シートベルトの種類は、車両取扱説明書を確認してください。

本製品は、UN/ECE 規則 NO.16 準拠している、または他同等の基準を満たしている3点式シートベルトを装備した車両に限り、使用に適しています。シートベルトの種類により取付け方が異なったり、取付けられない場合があります。

⚠ 危険

3点式シートベルト以外の座席では絶対に使用しないでください。



使用可能なシートベルト

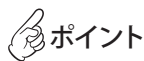
- ELR 付シートベルト
- ALR / ELR 付シートベルト

⚠ 警告

2点式シートベルトの座席では使用できません。

⚠ 警告

3点式シートベルトでお子さまを拘束してください。ISOFIX 取付けバーとトップテザーアンカーを装備した座席には ISOFIX とトップテザーで取付けてください。



ポイント

車種適合表につきましては下記 URL より確認してください。

<http://www.nebio.jp/childseat/>

シートベルトの種類と特徴		取付け方法と注意事項
種類	特徴	
ELR 付シートベルト (緊急ロック式巻取装置付)	通常はシートベルトが肩側の取り付け部から自由に出し入れでき、急ブレーキや衝突などの時だけロックされます。	ゆっくりシートベルトを引き出してください。
ALR / ELR 付シートベルト (チャイルドロック機構付)	シートベルトを全て引き出すと、入る方向にしか動かなくなる機構付きです。全て巻き取るとロックが解除されます。	シートベルトの ALR 機能を作動させないでください。ベルトがゆるめられなくなり、窒息や重大な障害を受けるおそれがあります。
その他	上記特徴にあてはまらないもの	本製品は使用できません。

取付けできない座席



注意

下記条件のいずれか1つでもあてはまる場合は、その座席への設置・使用は不可

※下記以外の座席でも、チャイルドシートをしっかりと固定できない場合は設置・使用をしないでください。

- フロントエアバッグ装備の座席。
※サイドエアバッグのみの場合は使用可能です。
- 進行方向に対して、横向きまたは後ろ向きの座席。
- 座面の形状に高低差があり、取付けた際に不安定になる座席。
- 極端なバケットシート。
※座面の中心部分が深く凹んでいる座席。
- シートベルトが付いていない座席。
- 2点式シートベルトの座席。
- パッシブシートベルトの付いた座席。
※パッシブシートベルトとは
⇒車の座席に座ってドアを閉めると、自動的にシートベルトを装着してくれる装置。
- 座席の凹凸が極端で、取付けた際に不安定になる座席。
- シートベルトに損傷がある座席。
- 座席以外のピラーやドアなどの車両構造物に本製品が接触する座席。



ポイント より安全に使用していただくために、後部座席での使用をおすすめします。



注意

本革の座席に使用すると、取付け跡が残る場合があります。

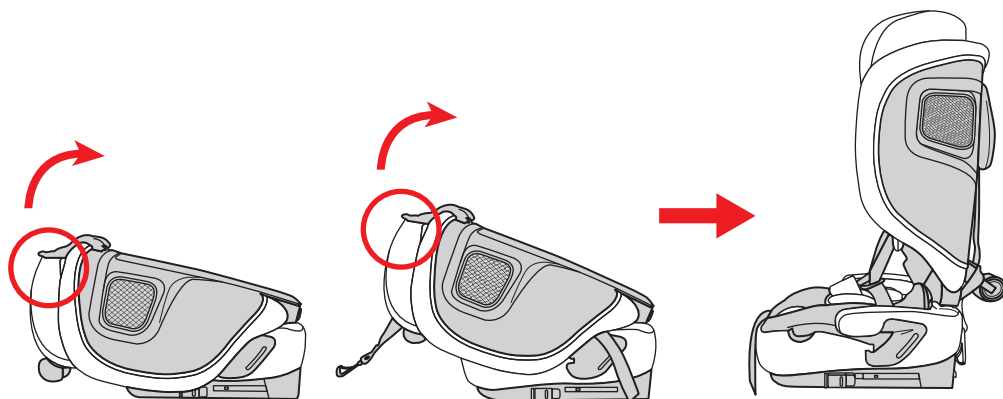
本体の開き方



注意

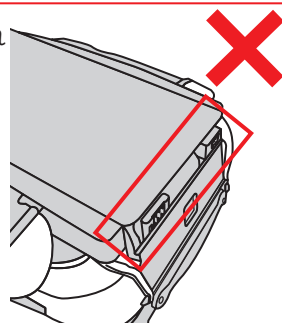
開梱時は本製品が折りたたまれた状態になっています。
以下に従って、必ず開いた状態でご使用ください。

本体ヘッドレスト付近を持ち、上方向に起こしてください。



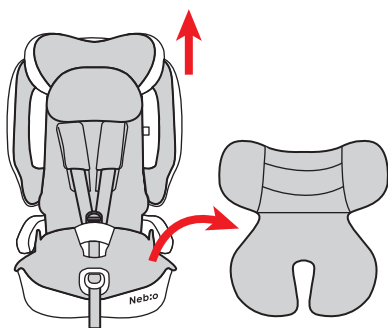
注意

本体を開く際や折りたたむ際、持ち運ぶ際に、背もたれと座面の連結部を持たないでください。
手や指をはさみケガをする可能性があります。

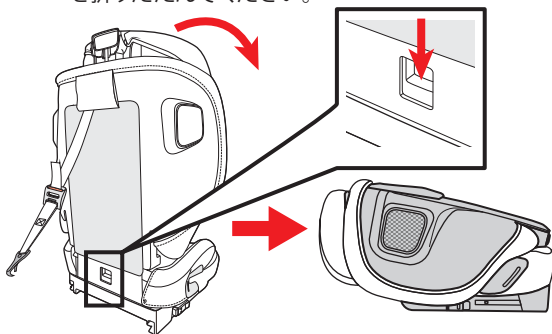


本体の折りたたみ・収納方法

①ヘッドレストを少し上げ、インナークッションを取り外してください。

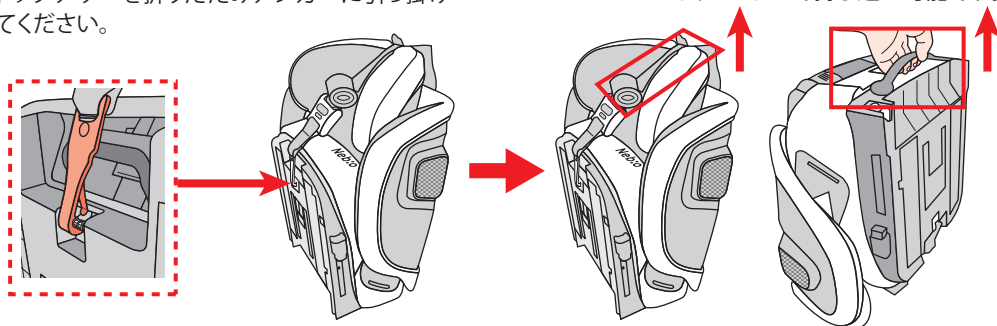


②折りたたみレバーを押しながら、本体背もたれ部を折りたたんでください。



③トップテザーを折りたたみアンカーに引っ掛けてください。

※テザーベルト、ハンドルで持ち運び可能です。

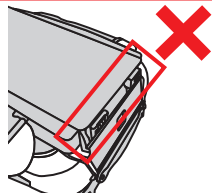


④付属のバックパックに収納してください。インナークッション、カップホルダーは空いているスペースに入れてください。



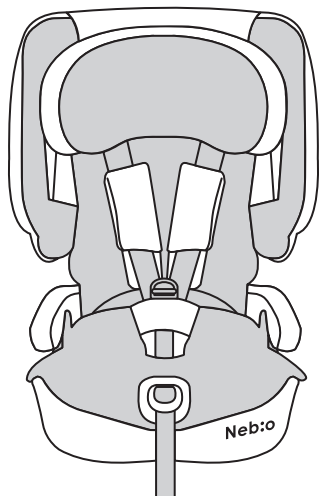
注意

本体を開く際や折りたたむ際、持ち運ぶ際に、背もたれと座面の連結部を持たないでください。
手や指をはさみケガをする可能性があります。

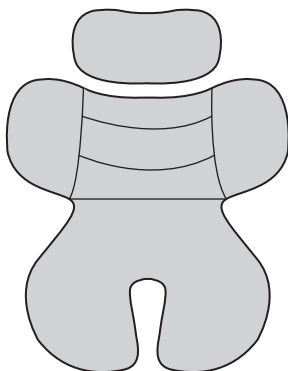


梱包内容

生産工程上、小さな樹脂片が本体内部に残り、
傾けるとカラカラと音がする場合がありますが、使用・構造上の
安全性に問題はありません。安心してご使用ください。



本体



インナークッション



バックパック

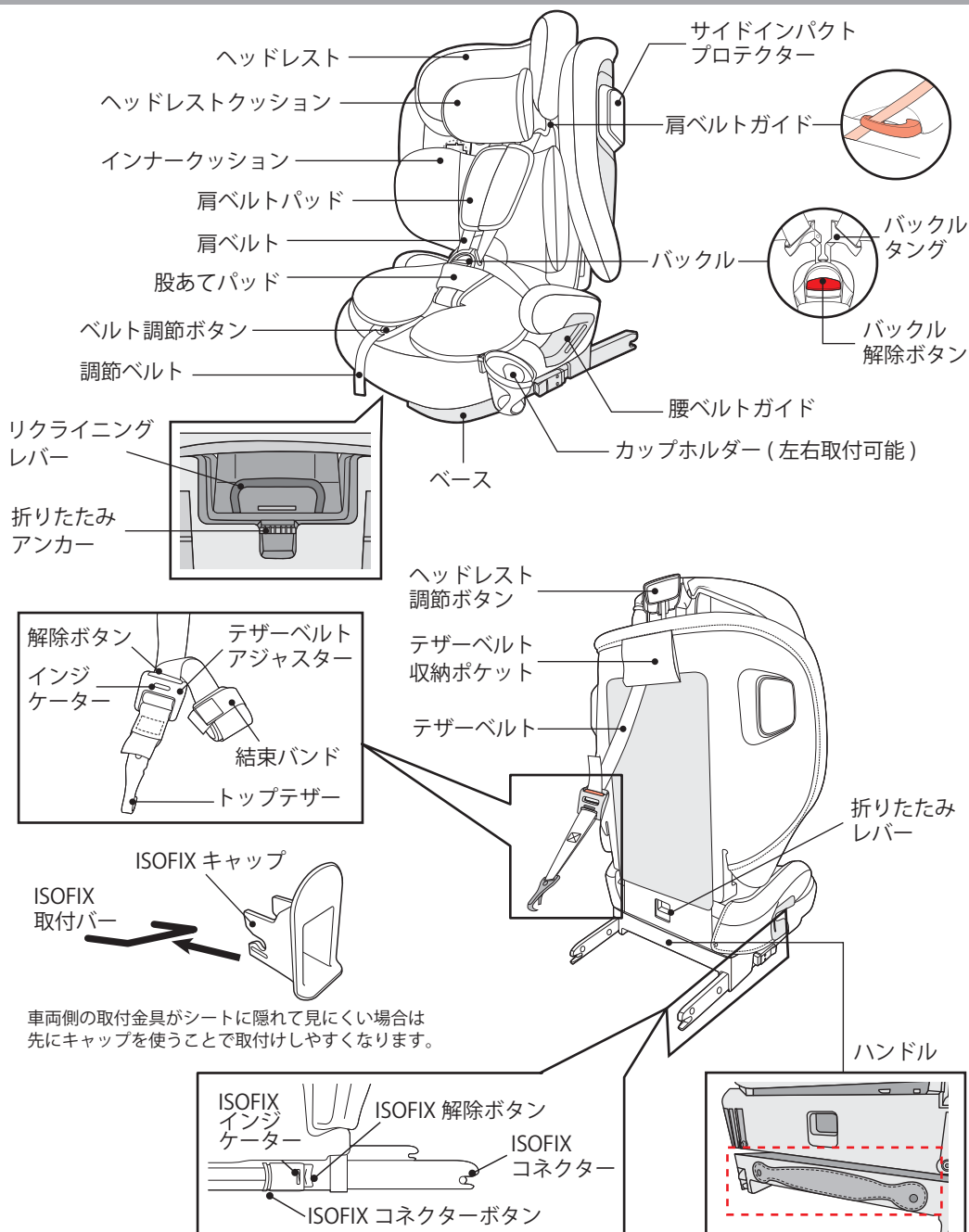


カップホルダー

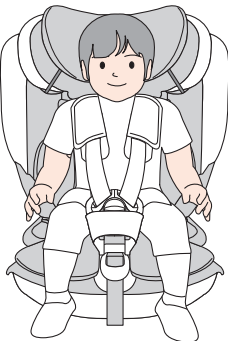

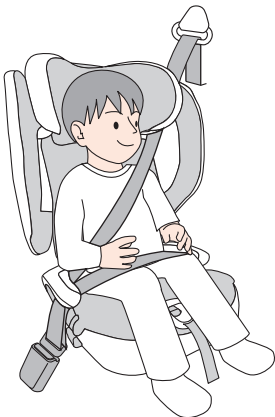


ISOFIX キャップ × 2

各部の名称



お子さまの身長に合わせた使用方法

モード	チャイルドシートモード	ジュニアシートモード	
使用の条件	身長：76 ～ 105cm 月齢：15 ヶ月以上 体重：18kg 未満	身長：100 ～ 150cm	
使用の状態			
取付け方法	ISOFIX+テザーベルト + 5 点式ハーネス	ISOFIX + 車両シートベルト	車両シートベルトのみ

⚠ 危険

本製品のヘッドレストクッション・インナークッションは誤った取扱いをすると本来の機能をはたさず大変危険です。必ず本書の P26（ヘッドレストクッション・インナークッションの調節）を確認し正しく使用してください。

⚠ 注意

取外したヘッドレストクッション・インナークッションは車内に放置しないでください。車内に転がり運転の妨げになり思わぬ事故につながるおそれがあります。

カップホルダー

カップホルダーは左右どちらにも取付け可能です。

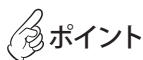


注意

カップホルダーを付けた状態で上から過度に力を加えないでください。
カップホルダーと差し込み口が破損するおそれがあります。

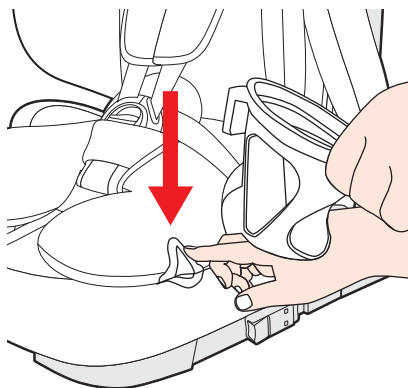
取付け方法

カップホルダー差し込み口に、カップホルダーを上から差し込んでください。



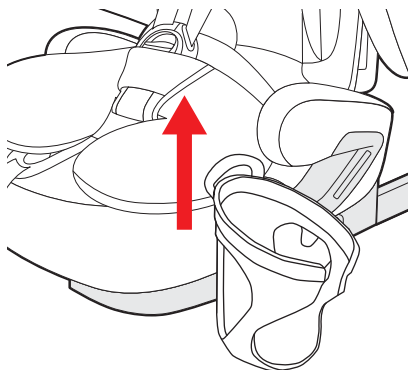
ポイント

外れないよう奥までしっかり差し込んでください。
※カバーが挟まっていないか確認してください。



取外し方法

チャイルドシートを上から押さえ、カップホルダーを上へ引き上げて取外してください。



注意

取外す際は、必ず上方向に引き上げてください。
※それ以外の方向に力を加えると、カップホルダーや差し込み口が破損するおそれがあります。

- 500ml 以上の飲み物はいれないでください。
- お子さまがカップホルダーに体重をかけないようにしてください。
- カップホルダー内の飲み物が安定していることを確認し、使用してください。
- カップホルダーに保冷・保温効果はありません。

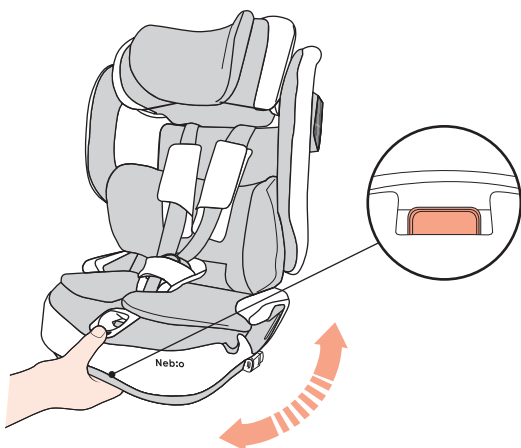
飲み物をカップホルダーに入れた状態で車内に放置した場合、飲み物が熱くなる可能性があります。

リクライニング

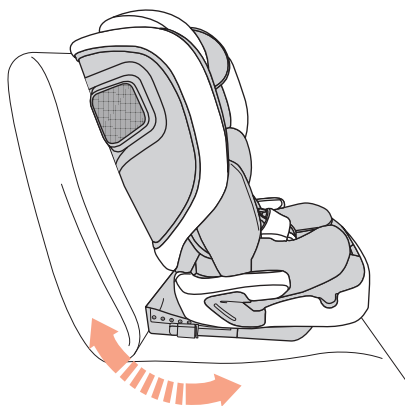
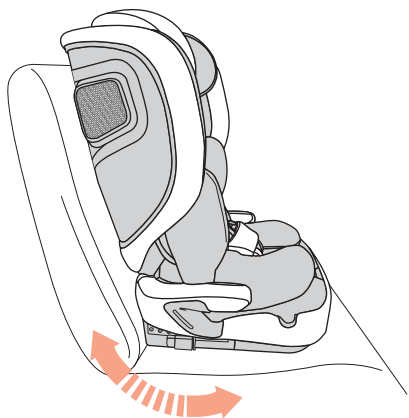
リクライニング方法



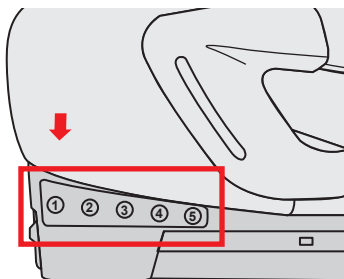
動画で解説
リクライニング
方法



座面下のリクライニングレバーを手前に引いて角度を調節してください。



リクライニング角度は5段階に調節可能です。



車両への取付け方法

ISOFIX を取付ける前の準備

□車両側のヘッドレストが取外せる場合は取外してください。

※取外せない場合は、車両側のヘッドレストを一番高い位置まで上げてください。



注意

取外したヘッドレストは車内に放置せず、トランクルーム等で保管してください。
※車内に転がって運転の妨げとなり思わぬ事故につながるおそれがあります。



警告

車両側のヘッドレストが本製品に干渉した状態で取付けしないでください。
※本製品が確実に固定できず、衝突時の安全性能に影響を及ぼすおそれがあります。



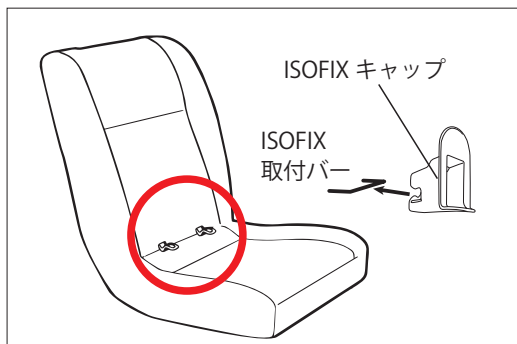
ISOFIX の取付け方法



動画で解説

ISOFIX の
取付け方法

①車両側の ISOFIX 取付けバーの位置を確認してください。

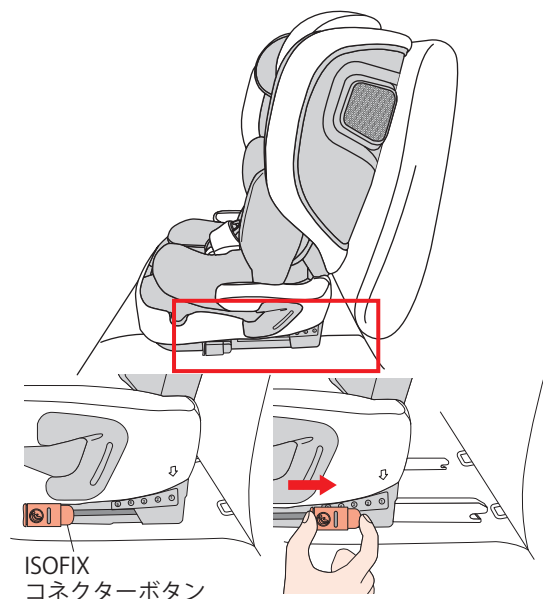


ポイント

ISOFIX 取付けバーが車両シートにかくれて見えにくい場合は、付属の ISOFIX キヤップを使用することでチャイルドシートが取付けやすくなります。
※車のシートによっては ISOFIX キヤップが取付けられない場合があります。
その場合は、ISOFIX キヤップを使用せずにチャイルドシートを取付けてください。

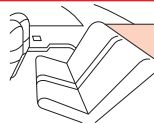
②ISOFIX コネクターボタンを押してコネクターを最大限まで引き出してください。

③テザーベルトは車両背もたれの背面に移動させてください。



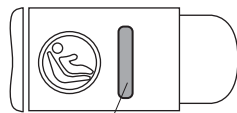
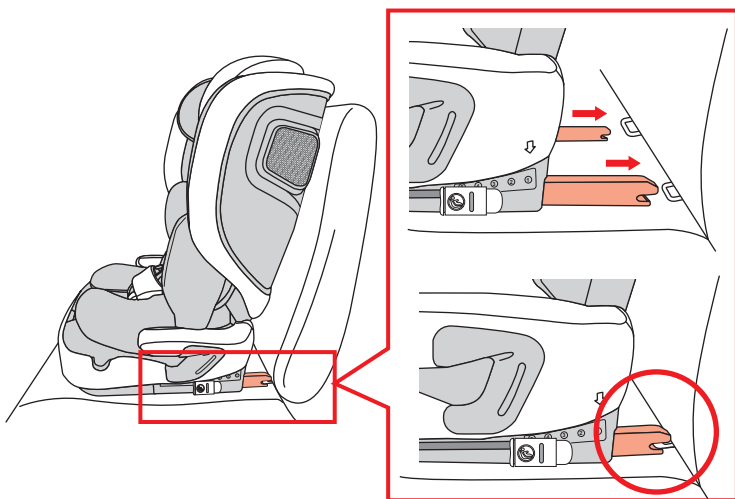
注意

車両に「トノカバー」等装備されているお車でテザーベルトが後方へ移動できない場合は、車両の座席を前に倒してください。
詳しくは車両取扱説明書を確認してください。



④ISOFIX コネクターを車両側の ISOFIX 取付けバーに2本同時に「カチッ」と音がするまで真っ直ぐ差し込んでください。

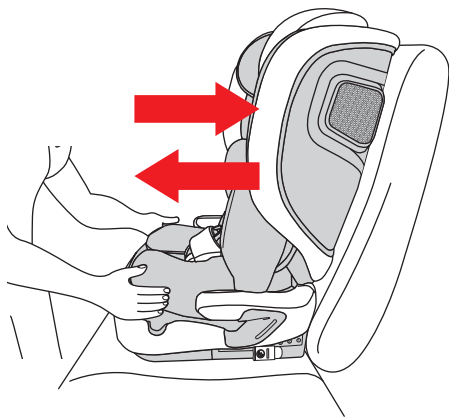
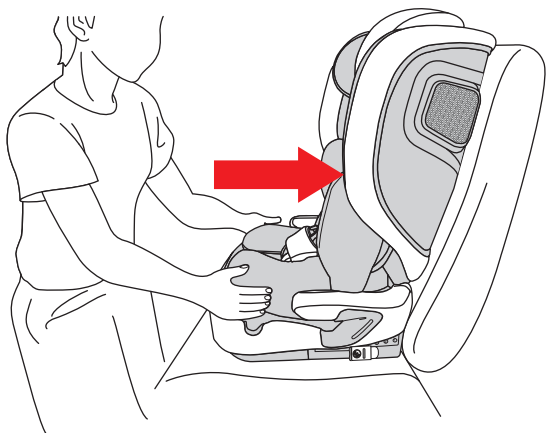
⑤ISOFIX インジケーターが2本とも「緑」になっていることを確認してください。



緑

⑥「カチッ」と音がしなくなるまで、車両シート側へ密着するようしっかり押し込んでください。

⑦チャイルドシート本体の左右を持ち前後に動かして、車両シートに固定されているか確認してください。



重要

チャイルドシートの左右を持ちながら、チャイルドシート本体が車両背もたれに接するまで強く押し込んでください。

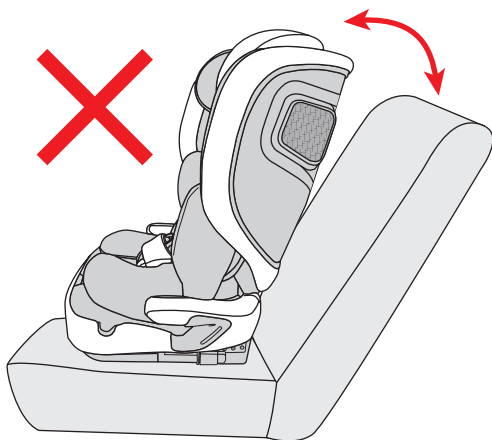
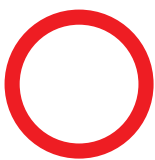
※「カチッ」と音がしなくなるまで車両シート側へしっかりと押し込む。



危険

安全のため、走行中お子さまが乗っていない場合も、必ず ISOFIX や車両シートベルトで固定してください。

⑧チャイルドシートの背もたれと車両シートの背もたれの間にすき間がなくなるように車両シートのリクライニングを調節してください。



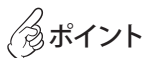
警告

車両シートの背もたれを倒した状態で使用しないでください。車両シートを倒した状態で使用した場合、衝突時にチャイルドシート本来の性能が十分に発揮できません。

テザーベルトの取付け方法

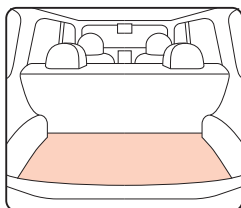


動画で解説
テザーベルト
の取付け方法

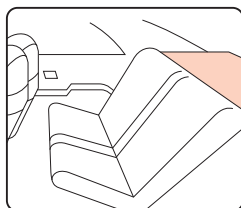


ポイント

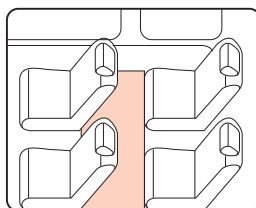
トップテザーアンカーは、本製品のトップテザーのフックを固定するために、車両側の座席の背もたれに装備された金具（バー）です。
トップテザーアンカーの名称や位置はお車によって異なる場合があります。
必ず車両の取扱説明書を確認してください。



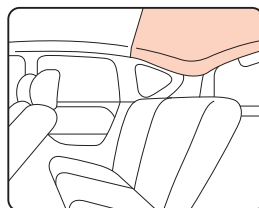
ラゲッジスペース



リアパーセルシェルフ

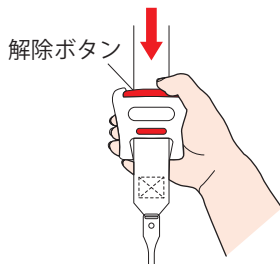
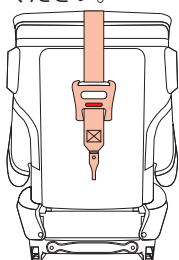


フロア

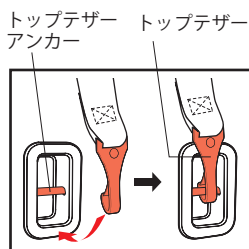
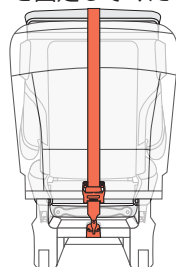


天井

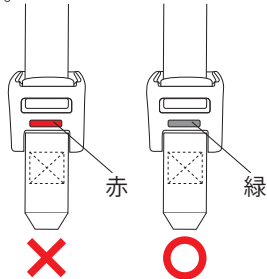
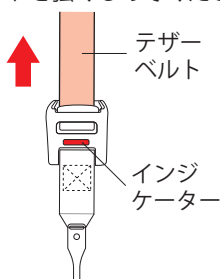
①解除ボタンを押しながらテザーベルトをゆるめてください。



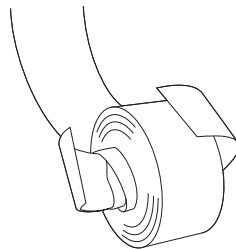
②車両側のトップテザーアンカーにトップテザーを固定してください。



③インジケーターが「緑」になるまで、テザーベルトを強くしめてください。



④あまったテザーベルトは、丸めて結束バンドでまとめてください。

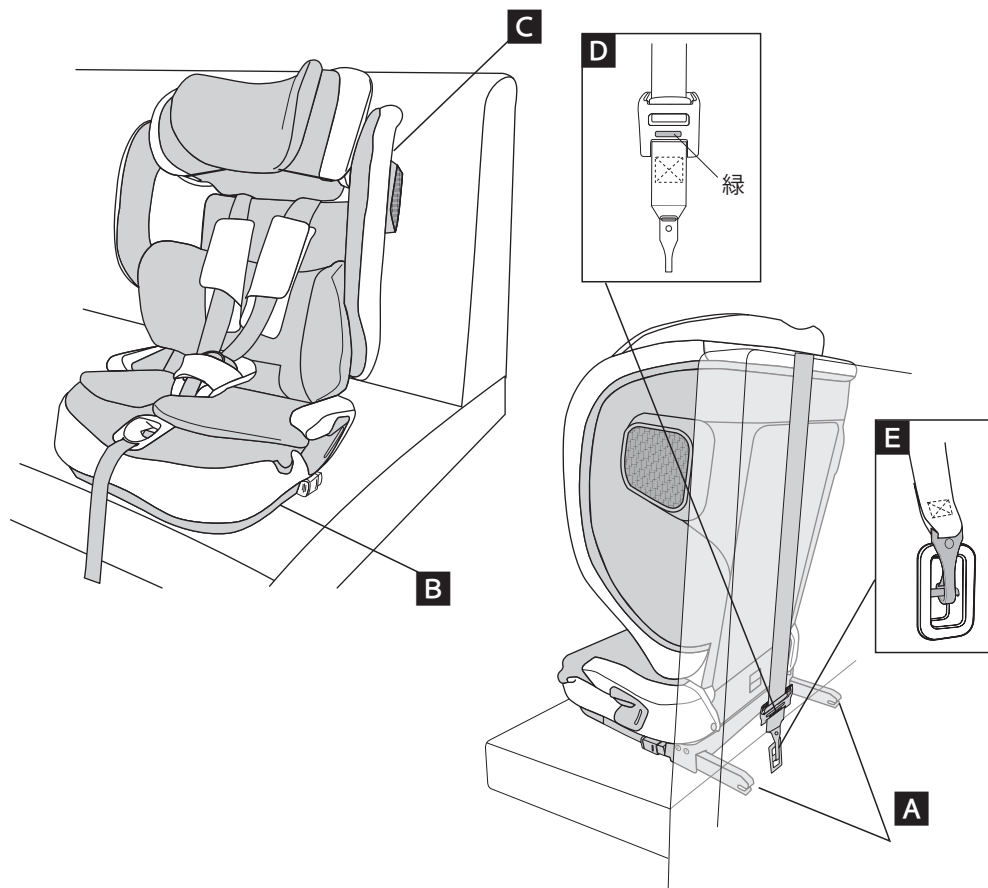


警告

テザーベルトの取付け完了後、解除ボタンやトップテザーなどを他のお子さまに触らせないでください。衝突時の安全性能に影響を及ぼすおそれがあります。
※トップテザーのフックが確実に固定されているか確認してください。

チェックリスト

■安全にご使用いただくにあたり、ご使用前に下記項目を確認してください。■



チェックリスト

- ☐ **A** ISOFIX コネクターが車両側の ISOFIX 取付けバーに固定され、ISOFIX インジケーターが2本とも緑になっていること。
- ☐ **B** チャイルドシート底面が、しっかりと座面に接していること。
- ☐ **C** チャイルドシートが車両背もたれにしっかりと密着していること。
- ☐ **D** テザーベルトのインジケーターが緑になっていること。
- ☐ **E** テザーベルトのトップテザーが、しっかりと固定されていること。

車両からの取外し方法



動画で解説

車両からの
取外し方法

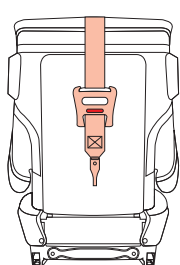


警告

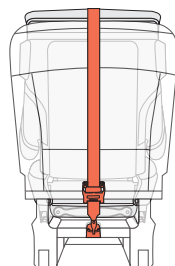
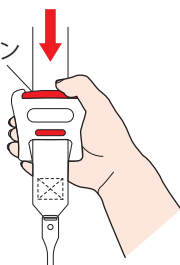
本製品は、必ずお子さまを降ろした状態で車両から取外してください。
※お子さまを乗せた状態で車両から取外すと、お子さまが落下し重大な事故につながるおそれがあります。

テザーベルトの取外し方法

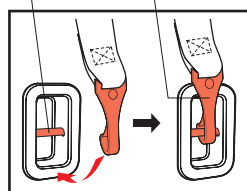
- ①解除ボタンを押しながらテザーベルトをゆるめてください。
- ②トップテザーを車両側のトップテザーアンカーから取外してください。



解除ボタン

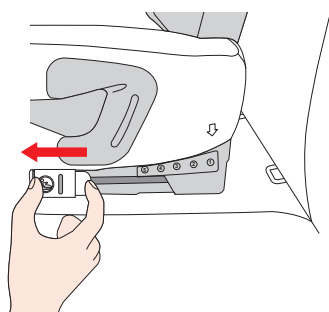
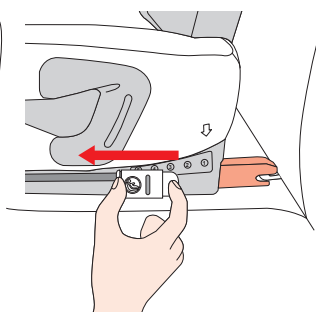
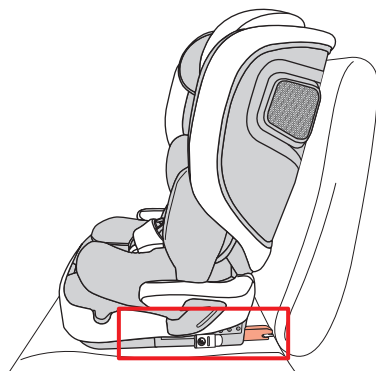


トップテザー
アンカー



ISOFIX の取外し方法

- ①左右の ISOFIX コネクターボタンを「押しながら」真っ直ぐ手前に引き、ロックを解除してください。
解除後、ISOFIX コネクターを収納してください。

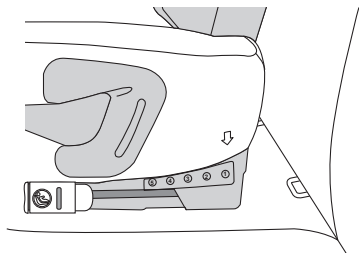


ポイント

ISOFIX コネクターボタンを押すと、ロックが解除されインジケーターが「赤」に変わります。

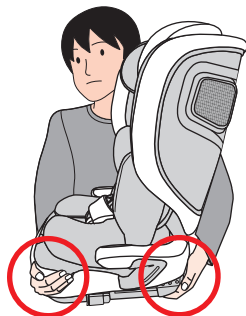
⚠ 注意

- ・作業が完了したら ISOFIX コネクターが完全に収納されている事を確認してください。
- ※収納されていない場合、破損やけがの原因になる可能性があります。



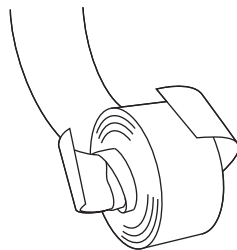
⚠ 警告

- ・本製品の肩ベルトやバックルを持って持ち上げたり、移動しないでください。
部品の破損や本製品の落下で、思わぬ事故につながる可能性があります。
- ・本製品を持って移動する場合は、必ずベース部分を持つようにしてください。



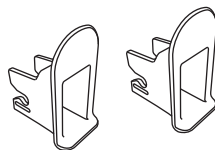
⚠ 注意

あまったテザーベルトは丸めて結束バンドでまとめてください。



⚠ 注意

ISOFIX キャップはなくさないよう大切に保管してください。



肩ベルトの調節



動画で解説
肩ベルト
の調節



警告

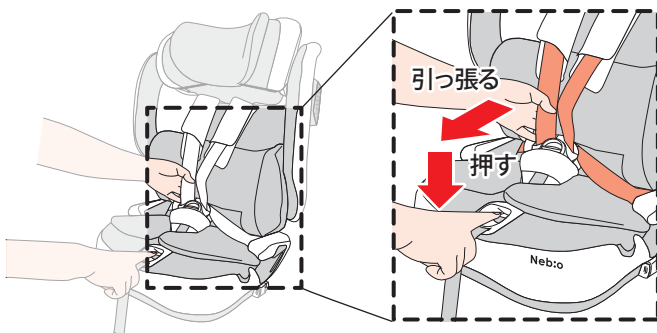
- ・かさばった服を着せたまま、使用しないでください。
- ・肩ベルトと腰ベルトを正しい位置に装着してください。



ポイント 肩ベルトパッドを引いても肩ベルトはゆるみません。

肩ベルト・腰ベルトのゆるめかた

- ①ベルト調節レバーを片手で押ししながら、もう片方の手で左右の肩ベルトを引っ張ります。
※ゆるめる際に、ベルト調節レバーから無理に調節ベルトを引き抜かないでください。



肩ベルト・腰ベルトのしめかた

- ①肩ベルト・腰ベルトにゆるみがないか確認し、調節ベルトを引っ張ってください。
※肩ベルトと腰ベルトのゆるみは大変危険です。
お子さまと肩ベルトのすきまは、手のひらが入る程度に調節してください。



危険

- ・必ず肩ベルトと腰ベルトの長さを調節してください。お子さまの体にフィットしていないと、衝突時にお子さまがシートから飛び出すおそれがあります。
- ・肩ベルトと腰ベルトをたるませて使用すると、ベルトが首に巻き付いて窒息するおそれがあります。

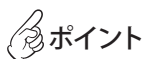
ヘッドレスト(肩ベルト)の調節と位置の目安

ヘッドレストの高さ調節

ヘッドレストの位置は14段階で調節可能です



動画で解説
ヘッドレストの
高さ調節

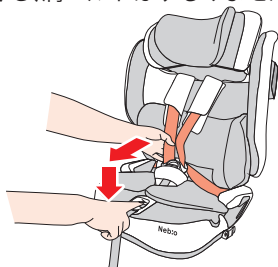


ポイント

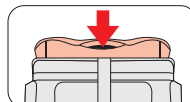
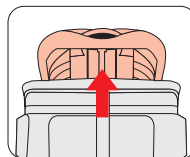
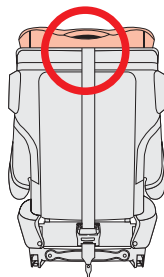
ヘッドレストの調節は肩ベルトをゆるめてから行う必要があります。
※肩ベルトの調節は、P23 を参照してください。

①ヘッドレストを高くする準備として肩ベルトをゆるめます(P23 参照)。

※肩ベルトをゆるめる際は、肩ベルトパッドを引いても、肩ベルトはゆるみません。



②本体上部にあるヘッドレスト調節レバー(赤丸部分)を持ち上げながら、ヘッドレストを上下に動かし適正な位置に調節してください。



③適切な位置でヘッドレスト調節レバーから手を離してください。



注意

肩ベルトは図aの位置を目安に調節してください。

④ヘッドレストを上下に動かし、固定されていることを確認してください。

肩ベルト位置の目安

ヘッドレストを適切な位置に調節してください。その目安はお子さまの肩とヘッドレストのすきまに指が一本くらいとなります。



図 a



危険

肩ベルトの高さ調節をおこなう際、お子さまの頸部が締めつけられるおそれがあります。お子さまを乗せてから高さ調節をする際は、肩ベルトにゆとりがあることを確認してから作業をおこなってください。

バックルの付け外し方法



動画で解説

バックルの
付け外し方法



ポイント

- ・バックル解除ボタン(赤)はお子さまの力でも外れないよう安全上、固くしております。
- ・バックルタングは左右、組み合わせてからバックルに差し込んでください。
※組み合わせないと差し込めません。
- ・バックルタングを差し込む際、股あてパッドが挟まらないよう注意してください。

- ①バックル解除ボタン(赤)を押し、バックルタングを外します。
- ②お子さまをチャイルドシートに深く座らせます。
※インナークッションを使用する際は、各クッションにあわせてお子さまを深く座らせてください。
- ③お子さまの左右の腕を肩ベルトに通します。

注意

左右の肩ベルトがねじれていないことを確認してください。

- ④左右のバックルタングを組み合わせてください(図 a・図 b)。
- ⑤組み合わせてから「カチッ」と音がするまでバックルに差し込んでください(図 c)。
※バックルタングを差し込む際、股あてパッドが挟まらないよう注意してください。
- ⑥バックルインジケータが緑に変わっていることを確認してください(図 d)。

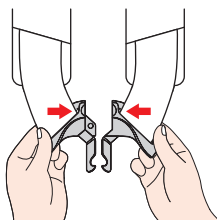


図 a

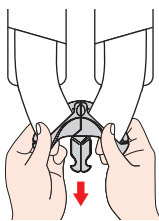


図 b

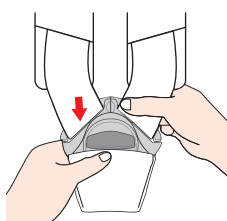


図 c

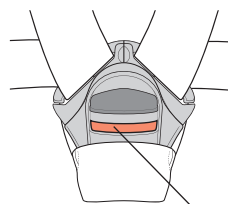
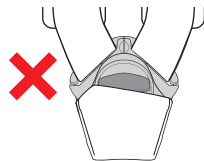


図 d

バックルインジケータ(緑)

注意

バックルタングを差し込む際、股あてパッドが挟まらないよう注意してください。



警告

- ・タングを差し込んだ際、抜けないか必ず確認してください。
- ・タングを差し込んで、「カチッ」と音がしない場合は、絶対に使用せず当社まで連絡してください。

ヘッドレストクッション・インナークッションの調節

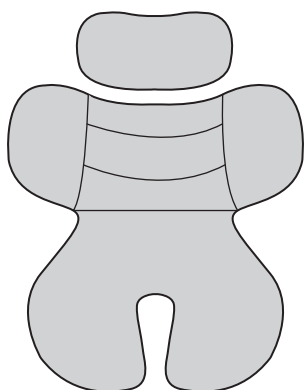


▶ 動画で解説

ヘッドレスト
クッション・インナー
クッションの調節

- チャイルドシートモードで使用する際は、「ヘッドレストクッション」「インナークッション」の使用を推奨します。
- 使用中、窮屈に感じたらお子さまの成長や体格に合わせて調節してください。

各部の名称



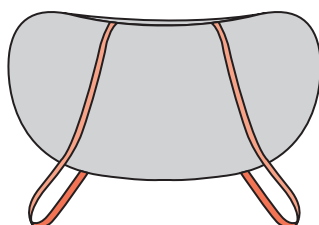
ヘッドレスト
クッション

インナー
クッション



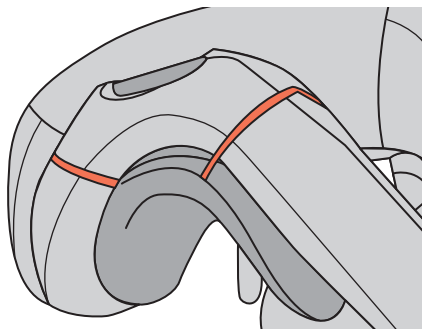
ポイント

ヘッドレストクッションは裏面に固定バンドがついています。



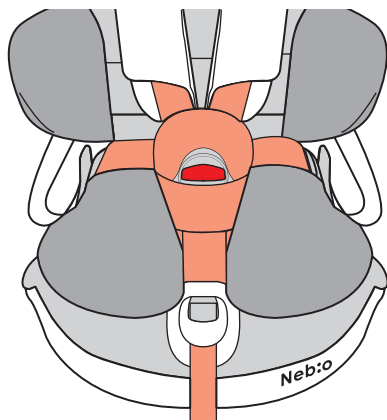
ヘッドレストクッション

ヘッドレストにヘッドレストクッションの固定バンドを通してください。



インナークッション

インナークッションの形に合わせて、腰ベルト・バックル(図中赤)を合わせてください。



お子さまの乗せかた(チャイルドシートモード[ISOFIX+ テザーベルト])



動画で解説
チャイルドシートモード
ISOFIX+ テザーベルト

使用条件

身長 76cm(尚且つ月齢 15ヶ月以上)～ 105cm のお子さまであること。
※月齢15ヶ月未満のお子さまには使用できません。
※チャイルドシートモードは体重18kg を超えるお子さまは使用できません。

取付け条件

チャイルドシートモードは下記の取付け方法で取付け、使用してください。

- ISOFIX で車両に取付け。
- テザーベルトも必ず使用。
- お子さまの拘束は本製品の「5 点式ハーネス」を使用。



警告

- ・お子さまの月齢が 15ヶ月を超えるまでは使用できません。
- ・チャイルドシートモードは体重18kg を超えるお子さまは使用できません。
※使用条件以外のお子さまが使用されると、衝突時の安全性能に影響を及ぼすおそれがあります。

お子さまを乗せる前の準備



警告

本製品は、必ずお車のシートに取付けてからお子さまを乗せてください。
※お子さまを乗せた状態で、お車に取付けないでください。
お子さまが落下し、重大な事故につながるおそれがあります。
・お子さまが座っていない時でも、本製品は必ず ISOFIX や車両シートベルトで固定してください。
※車内に転がって運転の妨げとなり思わぬ事故につながるおそれがあります。

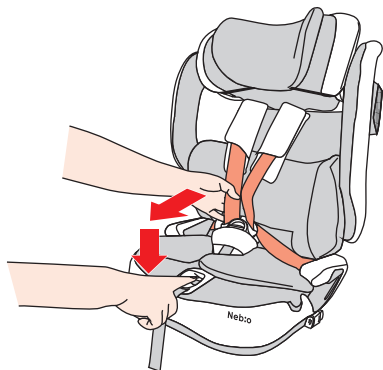
☐ チャイルドシートが正しく車両に取付けできているか確認

- ☐ ISOFIX コネクターが緑の表示で、しっかり奥まで差し込まれていること
(ISOFIX の取付け方法 P16 参照)
- ☐ トップテザーのフックが確実に車両側のアンカーに固定されており、インジケータが「緑」になっていること
(テザーベルトの取付け方法 P19 参照)
- ☐ チャイルドシートが車両背もたれにしっかりと密着していること
(ISOFIX の取付け方法 P16 参照)

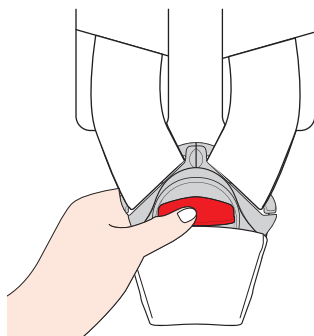
お子さまの乗せかた

①チャイルドシートの肩ベルトをゆるめてください。

※肩ベルトパッドを引っ張っても肩ベルトはゆるみません(肩ベルトの調節 P23 参照)。

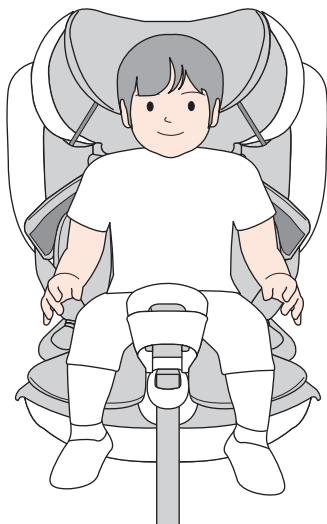


②バックル解除ボタン(赤)を押し、バックルタンクを外してください(バックルの付け外し方法 P25 参照)。



③お子さまを深く座らせてください。

※お子さまがバックルの上に座っていないことを確認してください。



④肩ベルトをお子さまの腕に通してください。



- ⑥お子さまの体格に合わせてヘッドレストの位置を調節してください（ヘッドレスト（肩ベルト）の調節と位置の目安 P24 参照）。



⚠ 危険

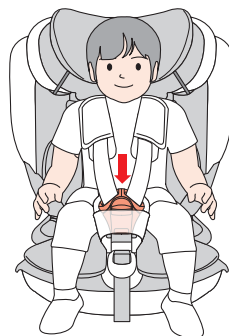
肩ベルトの高さ調節の際は肩ベルトにゆとりがあることを確認してから行ってください。
※お子さまの頸部が締めつけられるおそれがあります（ヘッドレスト（肩ベルト）の調節と位置の目安 P24 参照）。

⚠ 注意

お子さまを乗せた状態で肩ベルトの高さ調節をする際は、お子さまの首や頭部に負担がかからないよう、優しく、ゆっくりと調節してください。

- ⑦左右の肩ベルトにねじれがないことを確認し左右のバックルタンクを組み合わせ、「カチッ」と音がするまでバックルに差し込んでください。

※肩ベルト・腰ベルトがきつい場合は無理にバックルを差し込まず肩ベルトをゆるめてください。
バックルがしっかりと差し込まれてバックルインジケーターが緑に変わっていることを確認してください。



ポイント

- ・バックル解除ボタン(赤)はお子さまの力でも外れないよう安全上、固くしておきます。

⚠ 警告

- ・バックルがしっかりと差し込まれていることを確認してください。
- ・バックルインジケーターが緑に変わっていることを確認してください。

- ⑧肩ベルトとお子さまの間に、手のひらが入る程度に肩ベルトの長さを調節してください（肩ベルトの調節 P23 参照）。

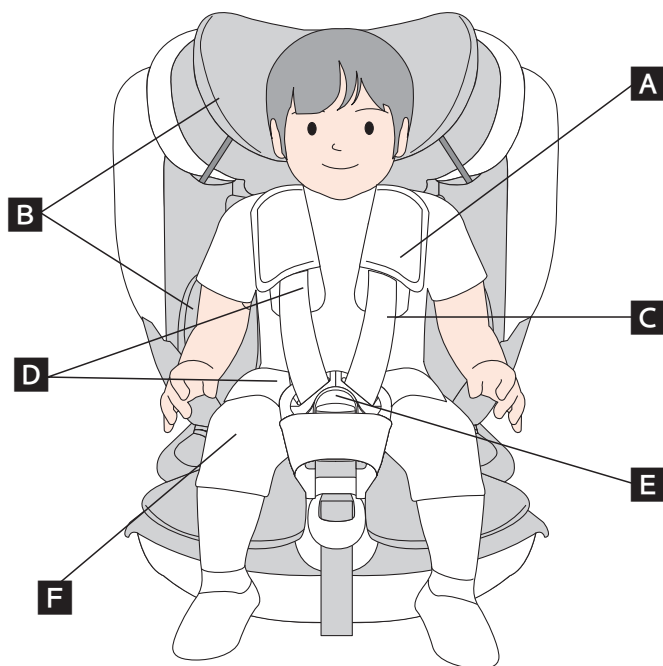
⚠ 注意

調節ベルトを引っ張る際、肩ベルトが強くなりすぎるおそれがあります。勢いよく引っ張らないでください。



チェックリスト

■安全にご使用いただくにあたり、ご使用前に下記項目を確認してください。■



チェックリスト

- ☐ **A** 肩ベルトが正しい位置に調節されていること。
- ☐ **B** インナークッションとヘッドレストクッションが正しく取付けられていること。
- ☐ **C** 肩ベルトがお子さまの体にフィットしていること。(手のひらが入る程度)
- ☐ **D** 肩ベルト・腰ベルトにねじれがないこと。
- ☐ **E** バックルタングがしっかりとバックルに差し込まれていること。
- ☐ **F** お子さまが正しい位置で座っていること。



注意

お子さまを降ろした際、必ずバックルタングはバックルに差し込んだ状態にしてください。

ジュニアシートモードへの切替え(肩ベルト・バックルの収納方法)



▶ 動画で解説
肩ベルト・
バックルの収納

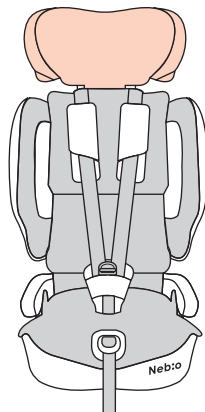
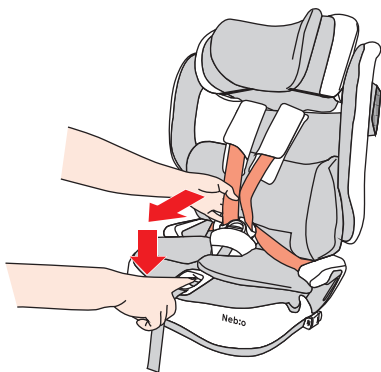
ポイント

- ・ヘッドレストクッション・インナークッションは外してから作業する必要があります(ヘッドレストクッション・インナークッションの調節 P26 参照)。
- ・肩ベルトを外す際は、肩ベルトを長めに引き出しておくと作業がしやすくなります。

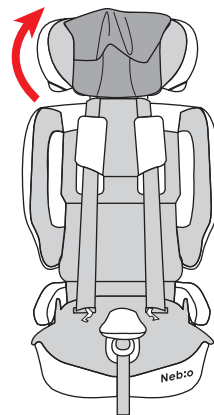
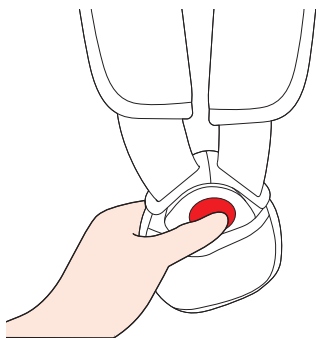
⚠ 注意

カバーやボタン、クッションボード、面ファスナーは無理に引っ張らないでください。破れや破損の原因になります。

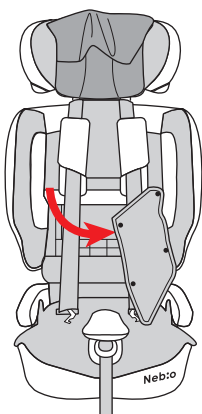
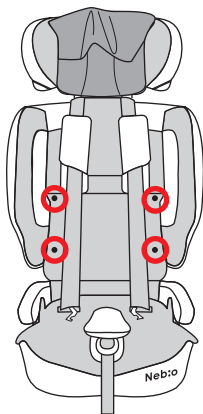
- ①肩ベルトをゆるめてください(肩ベルトの調節 P23 参照)。※長めに引き出してください。
- ②ヘッドレストを一番上まで上げてください(ヘッドレスト(肩ベルト)の調節と位置の目安 P24 参照)。



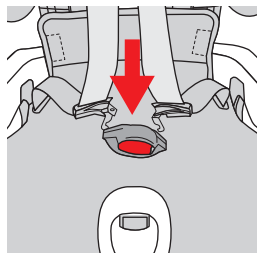
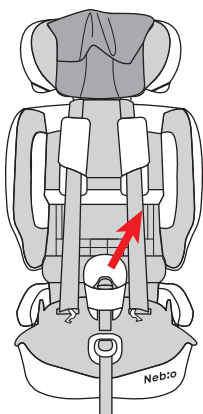
- ③バックル解除ボタン(赤)を押しバックルタンクを外してください(バックルの付け外し方法 P25 参照)。
- ④背もたれカバー(上)を上方向にめくり上げてください。



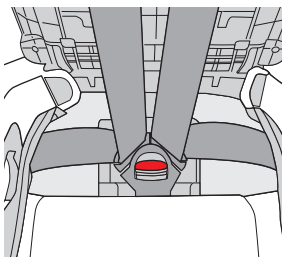
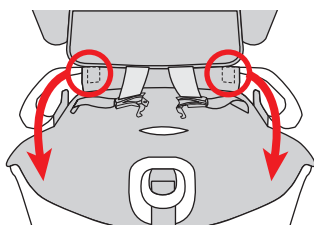
⑤左右いずれかのボタン2箇所を外して、背もたれカバー（下）をめくり、カバー裏に肩ベルトを収めてください。



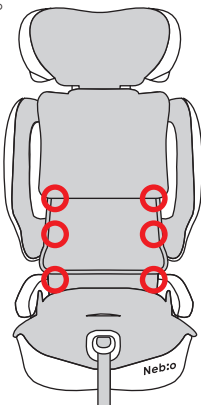
⑥股あてパッドを取外し、座面カバースリットよりバックルを下に押し込んでください。取外した股あてパッドは背もたれカバー（上）裏の収納ポケットに収納してください。



⑦座面カバーの面ファスナーを外し、前方向にめくり、座面カバー下にあるバックル収納スペースにバックルを収納してください。



⑧背もたれカバー、座面カバーを元の位置に戻して、ボタン、面ファスナーをとめてください。



ポイント 肩ベルトパッドは外さず、肩ベルトに装着したままカバー下で保管してください。

肩ベルト・バックルの戻しかた

肩ベルト・バックルの戻しかたは、収納の逆手順となります。



動画で解説

肩ベルト・バックルの
戻しかた

ジュニアシートモードでの使用条件・取付け方法



警告

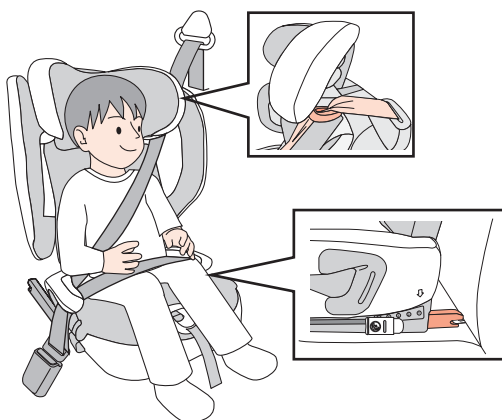
身長 100cm ～ 150cm くらいのお子さまであること。

※身長 76cm (尚且つ月齢 15 ヶ月以上) ～ 105cm のお子さまは「チャイルドシートモード」で使用してください。

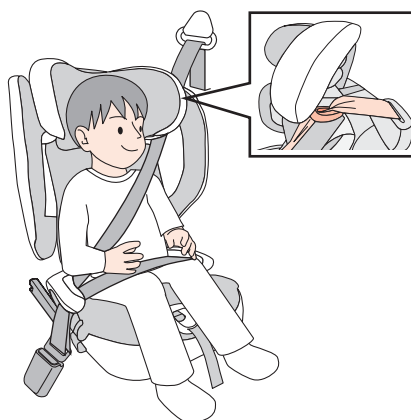
車両への取付け方法

ジュニアシートモードはお車の座席に合わせて、下記【A】・【B】のどちらかの方法で取付けてください。

A 車両シートベルト + ISOFIX



B 車両シートベルトのみ



注意

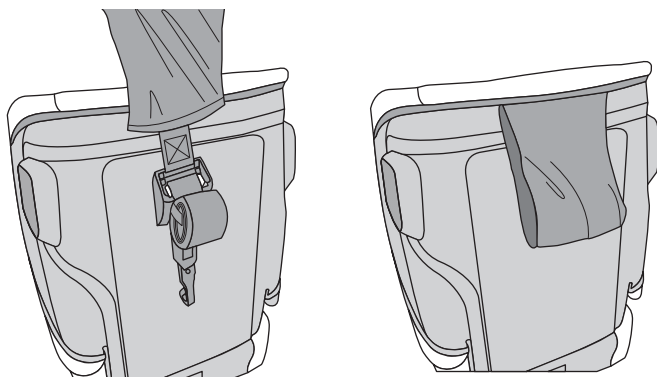
お子さまが乗っていない場合でも本製品を車両シートベルトで固定してください。

※走行中の急ブレーキや衝突時の衝撃などでけがをしたり、運転の妨げになる可能性があります。



ISOFIX を使用しない場合には、ISOFIX コネクターは一番縮めた状態で使用ください。ISOFIX コネクターが突出した状態で使用すると車両シートを傷つけてしまう可能性があります。

ジュニアシートモード (ISOFIX+車両シートベルトまたは車両シートベルトのみ)



動画で解説
ジュニアシート
モードの
使用方法

警告

ジュニアシートモードでは【トップテザー】は使用しません。テザーベルトは結束バンドでまとめ、テザーベルト収納ポケットに収納してください。

警告

ジュニアシートモードは、お子さまの身長が【100cm】以上になってから使用してください。

※身長 100cm 以下のお子さまは、必ず 5 点式ハーネスで拘束する「チャイルドシートモード」で使用してください。

使用条件

- お子さまの身長が 100cm 以上であること。
- 身長 100cm 以下のお子さまは、必ず 5 点式ハーネスを使用してください。

■ お子さまを乗せる前の準備



警告

本製品は、必ずお車のシートに取付けてからお子さまを乗せてください。
※お子さまを乗せた状態で、お車に取付けをしないでください。
お子さまが落下し、重大な事故につながるおそれがあります。

チャイルドシートが正しく車両に取付けできているか確認。

- ☐ ISOFIX+車両シートベルト固定の場合は、ISOFIX コネクターは「緑」の表示でしっかり奥まで差し込んでいること。
(ISOFIX の取付け方法 P16 参照)
- ☐ 5 点式ハーネスを収納していること。
(ジュニアシートモードへの切替 P31 参照)
- ※【肩ベルト・腰ベルト・バックル】をまとめて 5 点式ハーネスと呼びます。
- ☐ ヘッドレストを一番高い位置に調節していること。
(ヘッドレスト〈肩ベルト〉の高さ調節と位置の目安 P24 参照)



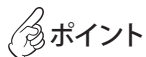
警告

・お子さまが座っていない時でも、本製品は必ず ISOFIX と車両シートベルト、または車両シートベルトで固定してください。
※車内に転がって運転の妨げとなり思わぬ事故につながるおそれがあります。



注意

お子さまを乗せた状態で肩ベルトの高さ調節をおこなう際は、お子さまの首や頭部に負担がかからないように、優しく、ゆっくりと調節をおこなってください。

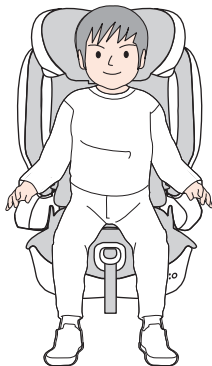


ポイント

ジュニアシートモードでは、本製品の 5 点式ハーネスは使用せず、車両シートベルトでお子さまを拘束します。
(肩ベルト・バックルの収納方法 P31 参照)

お子さまの乗せかた

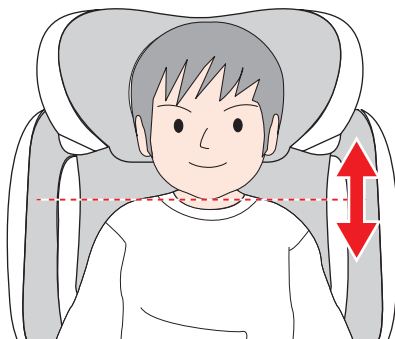
①お子さまを深く座らせてください。



⚠ 注意

お子さまの背中とお尻が本製品の背もたれに密着するよう深く座らせてください。

②ヘッドレスト調節レバーでヘッドレストを調節してください。



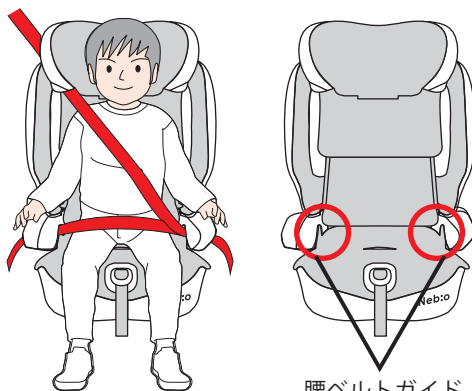
⚠ 注意

肩ベルトガイドをお子さまの肩より少し上で調節してください。

③車両シートベルト（腰ベルト）が左右の腰ベルトガイドを通して車両バックルに差し込んでください。

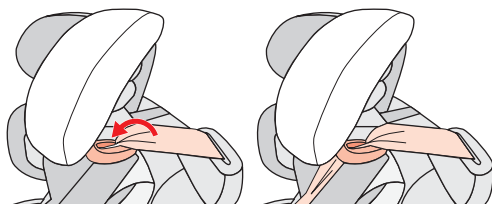
⚠ 注意

お子さまの骨盤の上に車両シートベルト（腰ベルト）を通してください。



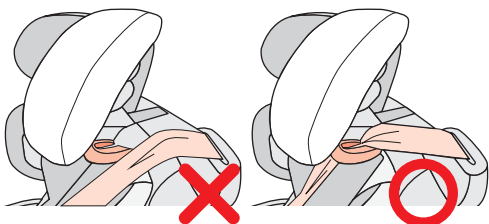
腰ベルトガイド

④車両シートベルト（肩ベルト）を肩ベルトガイドに通してください。

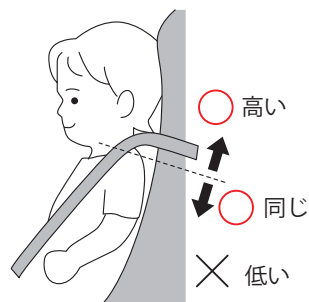


⚠ 警告

車両シートベルトは必ず、肩ベルトガイドの中を通してください。



- ⑤ヘッドレストの高さ調節で車両シートベルト（肩ベルト）がお子さまの肩と同じか、肩より高い位置に調節してください。



⚠ 注意

お子さまを乗せた状態で肩ベルトの高さ調節をする際は、お子さまの首や頭部に負担がかからないよう、優しく、ゆっくりと調節してください。

⚠ 危険

- ・車両シートベルト（肩ベルト）がねじれていないことを確認してください。
- ・肩ベルトガイドはお子さまの肩と同じ、又は高い位置に調節してください。

⚠ 危険

走行中や、ヘッドレストの高さ調節の際は、お子さまの首に車両シートベルトがかかっていないことを必ず確認してください。

⚠ 危険

お子さまが成長すると、車両バックルを自身で外してしまうおそれがあります。車両バックルは絶対に触ったり、外さないよう注意してください。

⚠ 注意

お子さまが成長し、肩の高さが肩ベルトガイドの位置より高くなった場合は、身長が適応範囲内でも本製品の使用を中止してください。

⚠ 注意

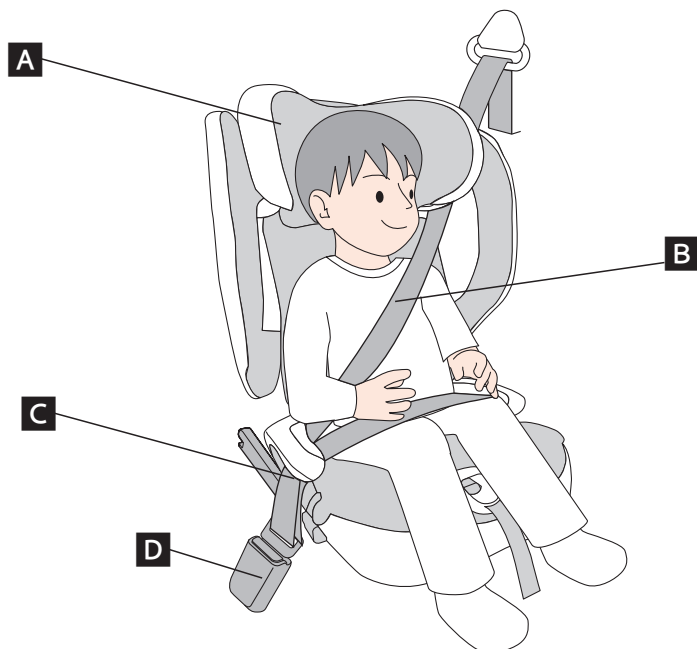
お子さまが乗っていない場合でも本製品を車両シートベルトで固定してください。

※走行中の急ブレーキや衝突時の衝撃などでけがをしたり、運転の妨げになる可能性があります。



チェックリスト

■安全にご使用いただくにあたり、ご使用前に下記項目を確認してください。■



チェックリスト

- ☐ **A** ヘッドレスト、車両シートベルトの高さが正しい位置で調節され、車両シートベルトが、肩ベルトガイドの中を通過していること。
- ☐ **B** 車両シートベルトにねじれやたるみがないこと。
- ☐ **C** 車両シートベルト（腰ベルト）が、左右のベルトガイドを通過していること。
※腰ベルトはお子さまの骨盤の上を通過していること。
- ☐ **D** 車両シートベルトが車両バックルに確実に差し込まれていること。

⚠ 警告

お子さまの首に車両シートベルトがかかっていることを、必ず確認してください。

⚠ 警告

お子さまが成長し、肩ベルトガイドの位置より高くなった場合は、体重が適応範囲内でも、本製品の使用を中止してください。

⚠ 警告

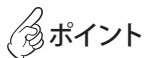
お子さまが成長すると、車両バックルを自身で外してしまうおそれがあります。車両バックルは絶対に触ったり外さないよう、注意してください。

シートカバーの取外し方法

ヘッドレスト



動画で解説
シートカバーの
取外し方法—
ヘッドレスト

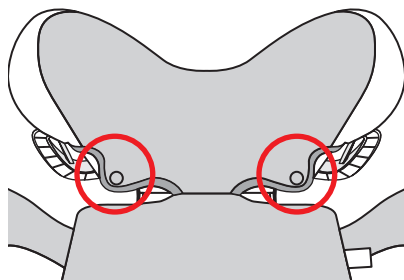
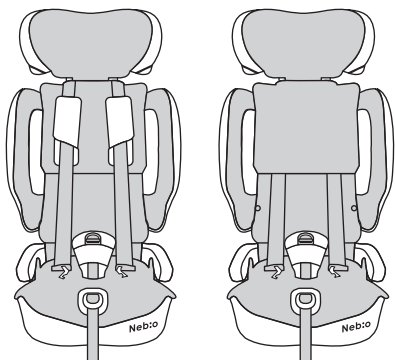


ポイント

・あらかじめ肩ベルトを長めに引出し、ヘッドレストを一番高い位置まで上げておくことで作業がしやすくなります。ベルト調節レバーから無理に調節ベルトを引き抜かないでください。

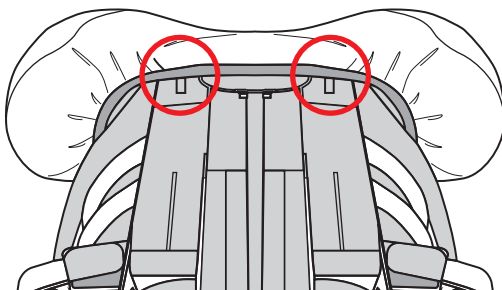
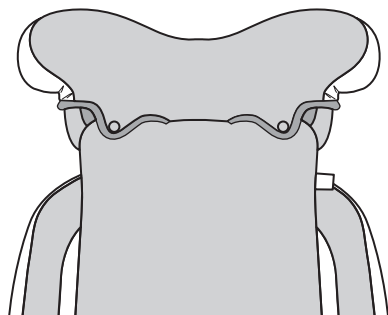
①肩ベルトを背もたれカバーの裏に回します。

②ヘッドレストカバー下部のボタンを外します。



③ヘッドレスカバーを下から上方向に取り外してください。

④背面のツメからゴムバンドを取り外してください。

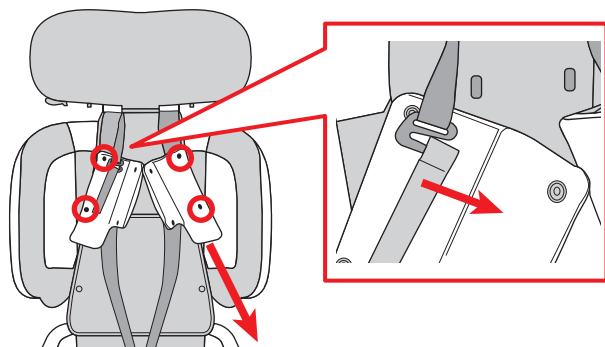


背もたれ

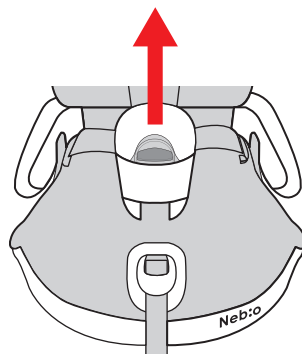


▶ 動画で解説
シートカバーの
取外し方法—
背もたれ

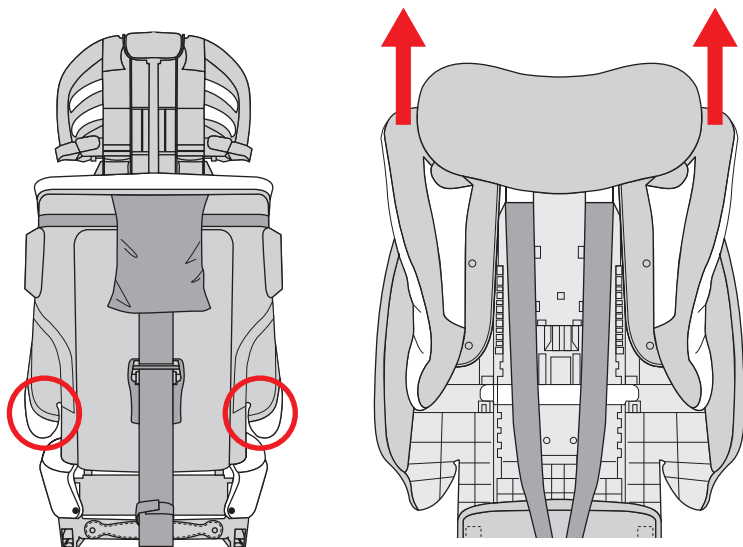
- ① 肩ベルトパッドのボタンを外し、片方の肩ベルトパッドをフックから取り外し、もう一方の肩ベルトパッドを引き抜いてください。



- ② バックルから股あてパッドを取り外してください。



- ③ 本体背面下部のツメよりカバーを取り外し、上方向に引き上げてください。

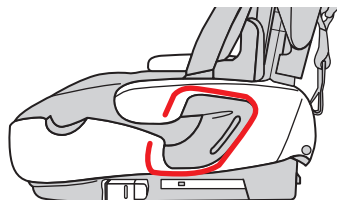
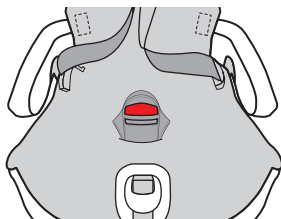
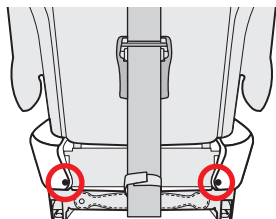


ブースターシート

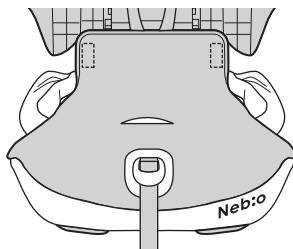
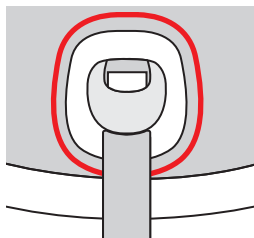


▶ 動画で解説
シートカバーの
取外し方法—
ブースターシート

- ①背面のボタンを取り外してください。
- ②座面カバースリットよりバックルを下に押し込んでください。
- ③腰ベルトガイド周りのカバーを外してください。



- ④ベルト調節ボタン周りのカバーを外してください。
- ⑤シートカバーを前方に引き抜くように取り外してください。



注意

カバーを取外す際、無理に引っ張らないようにしてください。
カバーが破れる可能性があります。

シートカバーの取付け方法

シートカバーの取付けは、取外しの逆手順となります。



注意

シートカバーを取外した状態で使用しないでください。



▶ 動画で解説
シートカバーの
取付け方法

お手入れ方法

本体

固くしぼった布で水ぶきしてください。

汚れがひどい場合は、中性洗剤を水で薄めた液で汚れを落として、水ぶきしてください。

水ぶきした後は、日陰でしっかりと乾燥させてください。

各シートカバーの洗濯方法



注意

本製品のお手入れは【洗濯機使用不可】です。

カバーが縮む可能性があります。必ず手洗いでお手入れしてください。

ぬるま湯と中性洗剤を使用して、必ず手洗いしてください。

手洗い後は、乾いた布で拭き取ってから、日陰で平干ししてください。



手洗い 30℃



漂白 NG



ドライクリーニング NG



タンブラー乾燥 NG



アイロン NG



日陰で平干し



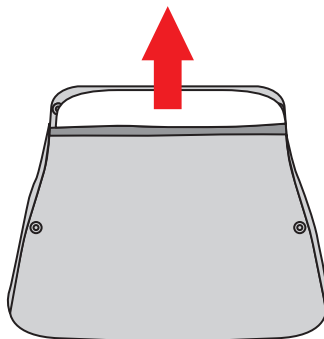
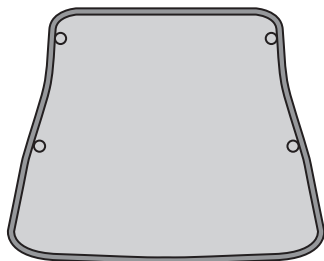
警告

中性洗剤を原液で使用したり、ガソリン・ベンジンなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。本体や、布などを痛めるおそれがあり大変危険です。



注意

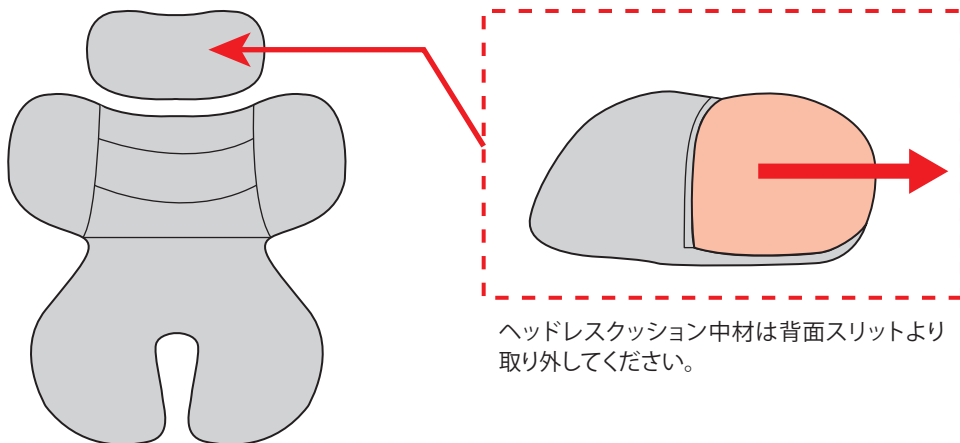
背もたれカバー（下）は背面スリットより、PP ボードを取り外してから手洗いしてください。



■ インナークッション

ヘッドレストクッションは中材を取り外してから手洗いしてください。

インナークッションもカバーが縮む可能性がありますので、必ず手洗いでお手入れしてください。



⚠ 注意

クッション中材を取出す際は、破れないよう注意してください。

⚠ 注意

- ・クッション中材は洗濯出来ませんので、固く絞った布で汚れを拭き取るようにしてください。
- ・クッションは、必ず正しい向きで使用してください。向きが異なると製品所定の安全性能が発揮できないおそれがあります。

□ 洗濯方法

⚠ 注意

本製品のお手入れは【洗濯機使用不可】です。
カバーが縮む可能性があります。必ず手洗いでお手入れしてください。

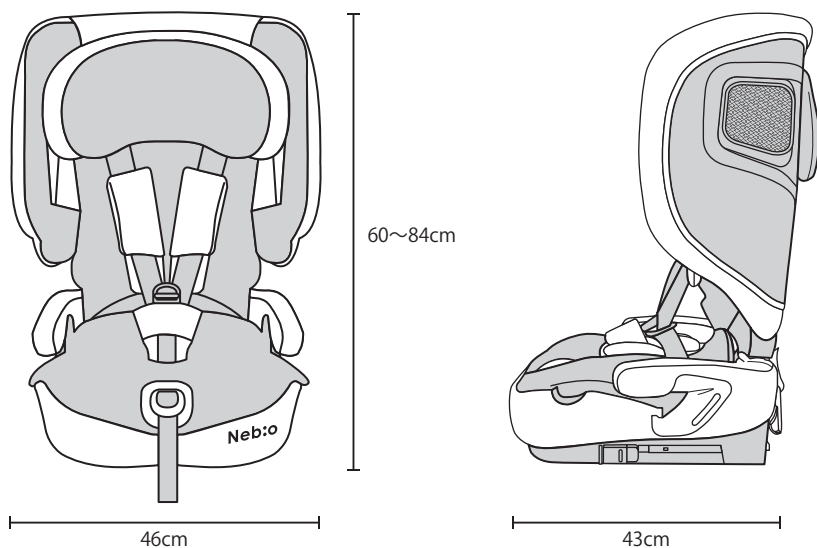
ぬるま湯と中性洗剤を使用して、必ず【手洗い】してください。

洗濯後は、乾いた布等で拭き取ってから日陰で平干ししてください。

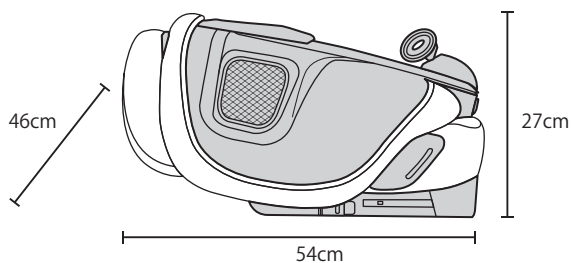
製品情報

本体サイズ

幅 : 約 46cm
奥行 : 約 43cm
高さ : 約 60~84cm



折りたたみサイズ
幅 : 約 46cm
奥行 : 約 54cm
高さ : 約 27cm



材質

本体 : ポリプロピレン (PP)
カバー : ポリエステル (PE)
クッション : ポリウレタン (PU)
カップホルダー : ポリプロピレン (PP)

保管方法

- ・安全で乾いた場所に保管して、熱や直射日光をさけてください。
- ・お子さまの手の届かない場所で保管してください。
- ・本製品に重いものを置かないでください。

廃棄方法

- ・お住まいの各自治体の規定に従い処分、破棄してください。
- ・衝突事故で本製品を落下させるなど、一度でも強い衝撃を受けた場合は、外見上の破損がなくても、絶対に使用しないでください。
- ・再利用による事故を防ぐため、廃棄する際はシートカバーを外してから廃棄してください。